

2026 年度 京都大学 前期 世界史

I

第一次世界大戦が勃発したことで、ヨーロッパからの製品の流入が減少し、軍需が増大した結果、中国国内で紡績業など軽工業を中心に企業が発展し、大戦後は日本の紡績業も中国に進出した。このため都市労働者や青年知識人が増大し、発展した都市を中心に新聞などのマスメディアも発達した。この結果、大戦中に社会変革を目指す新文化運動が展開されるようになった。さらに戦後は、ロシア革命の影響や民族自決の提議の影響から、社会主義運動や民族運動が中国でも活発になり、日本の二十一条に反発した学生や労働者による五・四運動が起こって、その影響をうけて孫文は中国国民党を結成した。また、コミンテルンの指導で中国共産党も結成された。(300 字)

II

A

- (1) ホラズム=シャー朝
- (2) ワールシュタットの戦い
- (3) スンナ派の政治権力者
- (4) クライシュ族
- (5) (ア) フレグ
(イ) ムスリムと異教徒との対立で捉えたため。
- (6) ペルシア語
- (7) ブワイフ朝
- (8) バヤジット 1 世
- (9) サマルカンド
- (10) 遊牧ウズベク (ウズベク人)
- (11) ジズヤ
- (12) イスマーイール
- (13) イェニチェリ
- (14) アッバース 1 世

B

- (15) 稲
- (16) 鉄
- (17) 放伐
- (18) 南朝の陳攻略のため
- (19) 黄河・淮河
- (20) 新羅
- (21) 李淵
- (22) 楊貴妃
- (23) 蘇湖 (江浙)
- (24) 木版印刷 (印刷術)
- (25) 「清明上河図」

2026 年度 京都大学 前期 世界史

- (26) キタイ(契丹)
- (27) 『中庸』
- (28) ジャムチ
- (29) 三藩の乱

III

ソ連では五カ年計画が開始され、社会主義的な経済運営が行われた。また男女平等普通選挙など民主的とされたスターリン憲法が制定されたが、内実はスターリンの独裁体制で、人権は制約された。アメリカでは世界恐慌への対処から、国家が経済に積極介入するニューディールが実施され、生産統制など規制強化が図られる一方、全国産業復興法に違憲判決が出されるなど民主主義の原則は守られた。ドイツではナチス政権が成立し、国民経済の回復を図り、アウトバーン建設などで国民の支持を集めた。しかし全権委任法により民主的なヴァイマル体制は破壊され、ヒトラーの独裁体制のもと国民の政治的権利は軽視されて、四カ年計画で経済統制も徹底された。(300字)

IV

A

空欄 a キケロ

空欄 b モンテーニュ

空欄 c アリストテレス

問(1) ダレイオス1世

問(2) 信仰は聖書に基づくべきであり、また聖職者と同じく一般信徒も聖書を読むべきだと考えた。

問(3) ペリクレス

問(4) ランケ

問(5) ザマの戦い

問(6) ネロ

問(7) ヴィルヘルム2世

問(8) タキトゥスは被征服者の隷属を強化するものとして否定的にとらえたのに対し、ハヴァフィールドは強制なしに被征服者を同化した点を肯定的にとらえ、イギリスのインド支配の手本として評価した。

問(9) ラス=カサス

B

問(10) エチオピア帝国

問(11) ケープ植民地

問(12) 予定説

問(13) ベルギー王国

問(14) ダーウィンが提唱した生物の種は自然淘汰・適者生存により進化するという考えは、人間社会の発展にも適用できるとする説。

問(15) 太平天国の乱

2026 年度 京都大学 前期 世界史

問(16) ファシヨダ事件

問(17) 日本

問(18) イギリスは戦争拡大を警戒してドイツを刺激することを恐れ、フランスは内戦への対応をめぐり人民戦線政府が混乱したため。

問(19) オレンジ自由国・トランスヴァール共和国

問(20) イギリス本国と自治領を対等な関係とした。

問(21) イタリア＝トルコ（伊土）戦争

問(22) ンクルマ（エンクルマ）